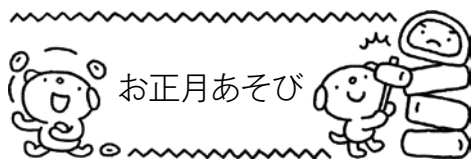




あっという間に 2020 年度の終わりを迎えようとしています。

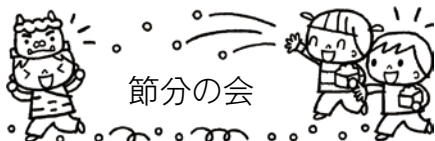
今年度は、コロナウイルスの影響で2か月遅い開園をはじめ、様々な事が例年通りとは
 いかない日々ではありましたが、その中でも一人ひとりの成長を感じることができました。
 4月には進級、進学と新たな一歩を踏み出す子どもたちを、これからも見守ってまいります。
 さて、今回は「お正月遊び」、「書初め製作」、「節分の会」の様子をお伝えします。



日本の伝承遊び「お正月あそび」を行いました。
 お手玉やけん玉、福笑い、羽根つき等、中国では
 あまり見かける事のない玩具に興味津々。
 試行錯誤しながらも楽しむことができました。



年長組は書初めに挑戦しました。
 筆や墨汁等に普段触れることが少ないため
 苦戦する姿が見受けられましたが、
 各自2021年の目標を立てる事ができたようです。



今年は124年ぶりに2月2日(火)が節分でしたね。
 本園も、2月2日(火)に節分の会を行いました。事前にお面や豆入れ
 製作を行い迎えた当日。ホールに現れた心の鬼をみんなで退治し
 煎り大豆を持ち帰りました。今年1年元気で過ごせますように。



会の最後に記念写真！！
 つくしも組、あじさい組は
 ニコニコ笑顔。
 ゆり組は怖い
 鬼に変身しました☆